

継続

エアゾール吸入指導報告書

Ver.20180601改定

患者ID: _____

_____ 病院 _____ 科 _____ 医師

調剤薬局名: _____

指導を受けた方: _____ 担当薬剤師名: _____ 先生

☐ご本人 ☐ご家族 ☐その他

指導日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

FAX送信先：関東労災病院薬剤部

FAX:044-411-8650 TEL:044-411-3131（代表）

商品名: _____ 用法用量: _____

★の項目が指導後も×の場合は、治療継続不可とします。			指導前	指導後
準備		カウンターで残量を確認できる。	○・X	○・X
		キャップを外すことができる。	○・X	○・X
		吸入器を5回振り、薬剤と噴霧ガスを均一にすることができる。	○・X	○・X
吸入		吸入前の息吐きができる。	○・X	○・X
		オープンマウス法又はクローズドマウス法で吸入する準備ができる。	○・X	○・X
	★	ボンベを押すと同時にゆっくりと吸い込むことができる。	○・X	○・X
		5秒間の息止めができる。	○・X	○・X
		吸入後の息吐きができる。	○・X	○・X
片付け		キャップを閉める前にマウスピースをふき取る。	○・X	○・X
		使用後はキャップを閉める。	○・X	○・X
うがい		うがいができる。	○・X	○・X
		うがいの必要性を理解している。	○・X	○・X

◆ 使用中または今回使用を追加した補助器具にチェック☑して下さい。

☐スプレー ☐噴霧補助器具 ☐練習用プラセボ吸入用 ☐マウスピース

☐拡大レンズ ☐確認シール ☐残量計

◆ 症状の評価（☐A C T/☐mM R C ※使用した方に☑して下さい。） 結果_____

◆ 残薬:_____吸入（使用済みデバイス_____個）

◆ 副作用の出現：なし・あり（口渇・頻尿・嘔声・口腔内違和感・その他_____）

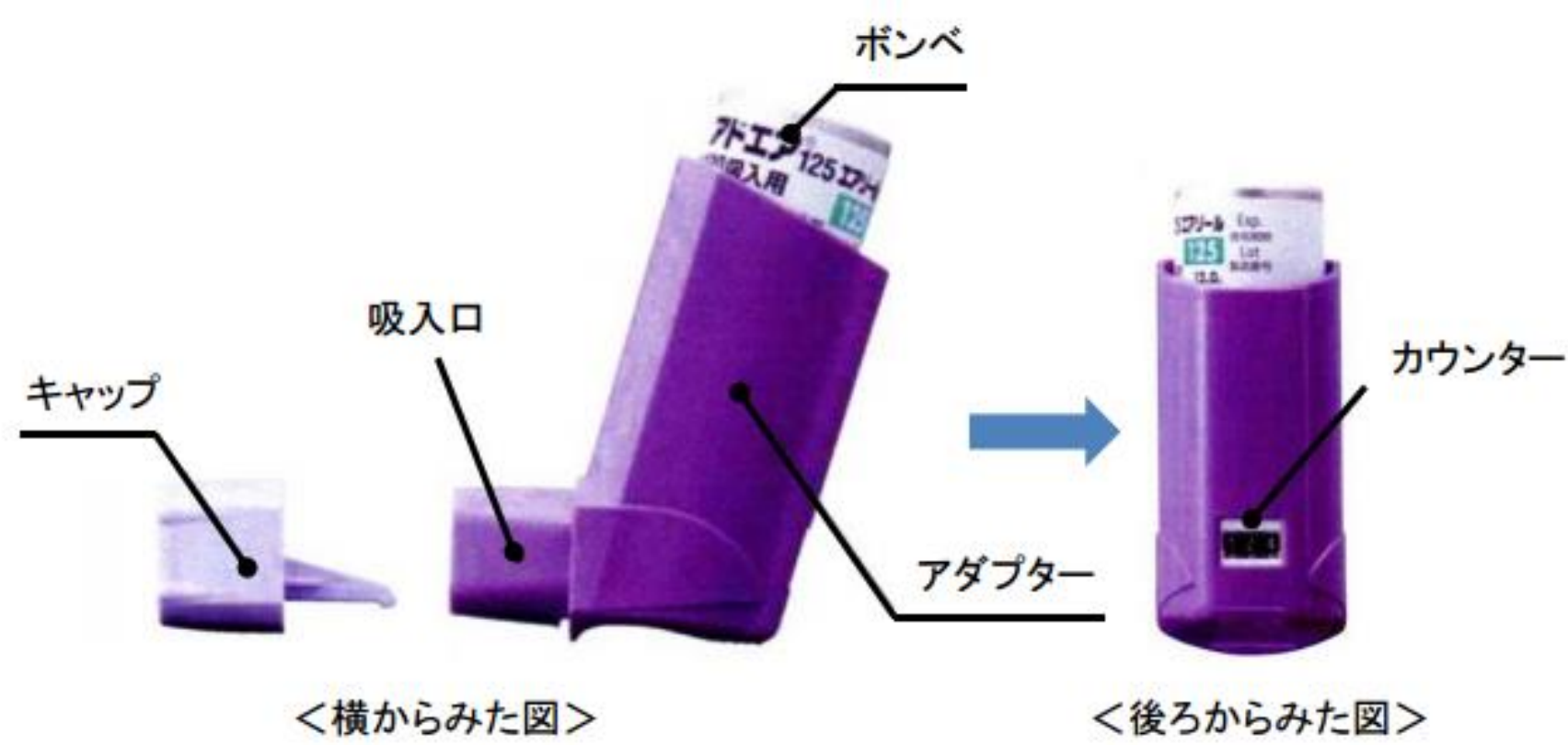
◆ このデバイスを使用した治療は継続可能ですか。 可能・不可

⇒不可理由（デバイス変更は一覧[H P 参照]から同一用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会してください。）

◆ 特記事項

（指導が実施できなかった場合など、トラブルや不備があればそちらも記載して下さい。）

エアゾール 各部位の名称



エアゾールの初回準備方法

- ※ 新しい吸入器は空噴霧を3回繰り返してください。
- ※ カウンター付きの製剤は規定の回数を空噴霧します。

空噴霧	☐	キャップを外します。
	☐	吸入器を5回降ります。
	☐	吸入器のポンベを押すと霧状のガスが出ます。

カウンター付き製品

- ・アドエア
- ・メプチンエアー
- ・メプチンキッドエアー

目盛付き製品

- ・フルティフォーム

それ以外の製品

- | | |
|---------|---------|
| ・アイロミール | ・サルタノール |
| ・アトロベント | ・ストメリンD |
| ・インタール | ・テルシガン |
| ・オルベスコ | ・フルタイド |
| ・キューパール | ・ペロテック |

エアゾールの吸入手順(患者さん用)

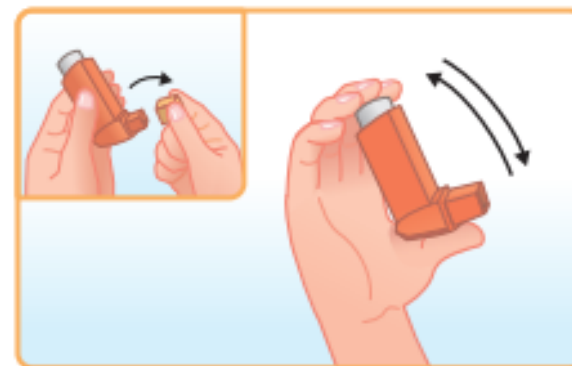
【薬品名:フルタイド、フルティフォーム】

※ 残量が少ないときは早めに新しいものを処方してもらってください。



① 薬の準備

- ☐ 残量を確認します。
- ☐ キャップを外します。
- ☐ 吸入器を5回振ります。



② 息吐き

- ☐ 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。
(吸入口には息を吹きかけないで下さい。)



③ 吸入

- ☐ 吸入口を歯でくわえ、舌を下げます(クローズドマウス法)。
- ☐ ポンペを押すと同時に、2秒以上かけてゆっくり吸い込みます。
※ オープンマウス法でも可



④ 息止め

- ☐ 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。



⑤ 息吐き

- ☐ 息をゆっくり吐き出します。
(吸入口には息を吹きかけないで下さい)

⑥ 片付け

- ☐ マウスピースは乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- ☐ キャップをします。



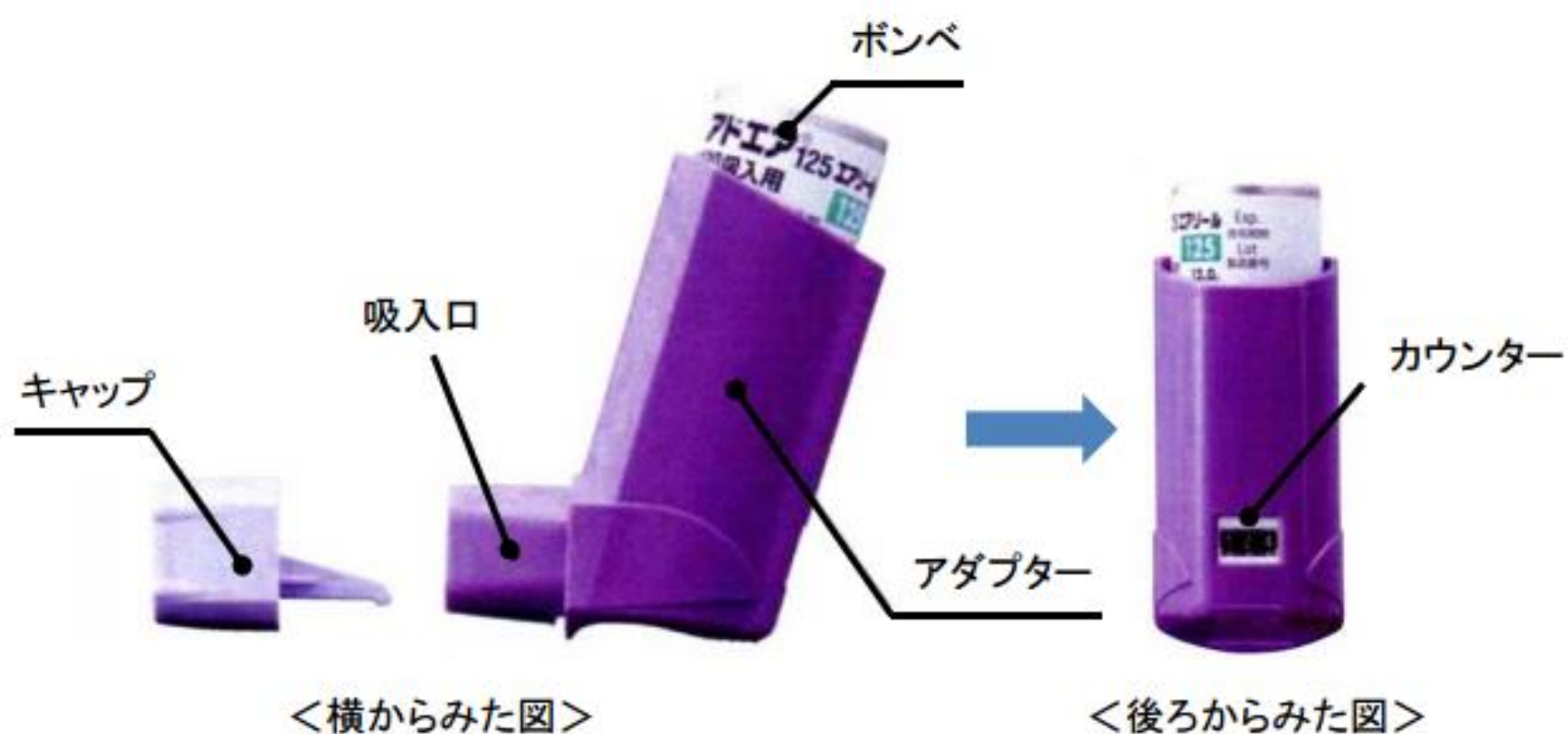
※もう1度吸入をする場合

⑦ うがい

- ☐ 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。



エアゾール 各部位の名称



エアゾールの初回準備方法

- ※ 新しい吸入器は空噴霧を3回繰り返してください。
- ※ カウンター付きの製剤は規定の回数を空噴霧します。

空
噴
霧

- ☐ キャップを外します。
- ☐ 吸入器を5回降ります。
- ☐ 吸入器のポンベを押すと霧状のガスが出ます。

主薬と噴霧ガスを均一にする
ため、噴霧前に容器を十分
に 振る必要があります。患
者の混乱を防ぐため、振る
必要のない製剤も振ると指
導します。

初回のみ必要な操作です。
毎行わないように指導します。

カウンター付き製品

・アドエア
・メプチンエアー
・メプチンキッドエアー

目盛付き製品

・フルティフォーム

それ以外の製品

・アイロミール
・アトロベント
・インタール
・オルベスコ
・キューバール

・サルタノール
・ストメリンD
・テルシガン
・フルタイド
・ペロテック

エアゾールの吸入手順(薬剤師用)

【薬品名:フルタイド、フルティフォーム】

カウンターのないものは、メーカー資材(シール等)を利用して確認します。

① 薬の準備

- ☐ 残量を確認します。
- ☐ キャップを外します。
- ☐ 吸入器を5回振ります。

主薬と噴霧ガスを均一にするため、噴霧前に容器を十分に振る必要があります。患者の混乱を防ぐため、振る必要のない製剤も振ると指導します。

② 息吐き

- ☐ 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。(吸入口には息を吹きかけないで下さい。)

息吐きをしないと、吸入がうまくできません。十分に息吐きができているか確認します。

③ 吸入

- ☐ 吸入口を歯でくわえ、舌を下げます(クローズドマウス法)。
- ☐ ボンベを押すと同時に、2秒以上かけてゆっくり吸い込みます。
※ オープンマウス法でも可

すでにオープンマウス法で問題なく吸入できている患者は、無理にクローズドマウス法に変更する必要はありません。初めて吸入する患者は、クローズドマウス法で指導します。

④ 息止め

- ☐ 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。

吸入時「同調ができない」「刺激でむせてしまう」など場合には、スパーサーの使用を考慮。医師への照会はありません。報告書に記載して下さい。

⑤ 息吐き

- ☐ 息をゆっくり吐き出します。(吸入口には息を吹きかけないで下さい)

肺内への薬剤の沈着率を高めるため息止めが必要です。ただし、無理はさせないこと。

⑥ 片付け

- ☐ マウスピースは乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。
- ☐ キャップをします。

キャップをする前に、吸入口を拭くように指導します。

※もう1度吸入をする場合

⑦ うがい

- ☐ 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嚙声などの副作用を防止するため吸入後すぐにうがいをします。それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように指導します。